

果物王国・長野の魅力

# ながの果物語り

NAGANOKUDAMONOGATARI



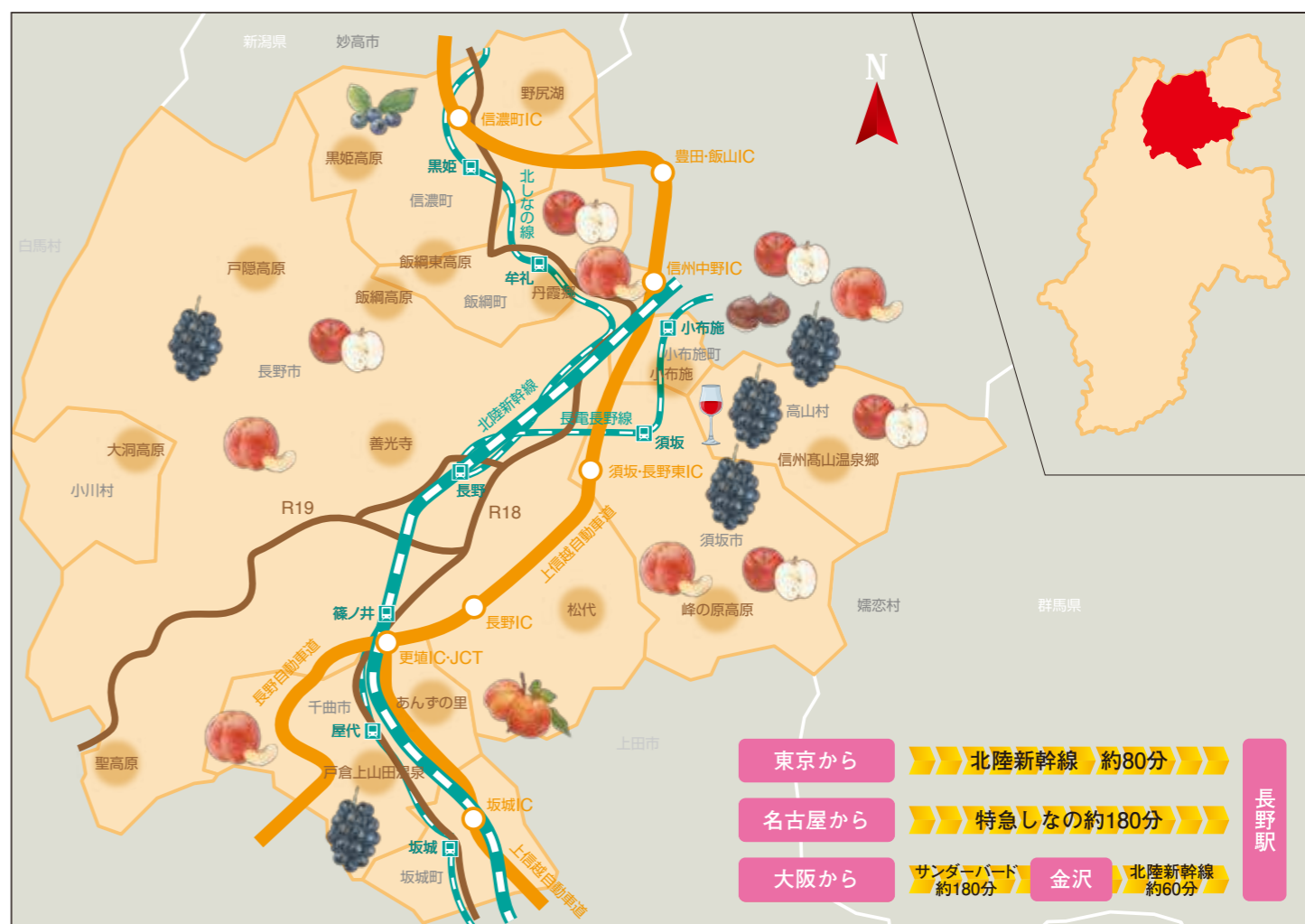
## あんずで偲ぶ 家族の思い出

「離れていても、あんずの樹があれば父上、母上と一緒にいられるような気がするのです」  
時は江戸、大名の娘として生まれた宿命として御年13歳で松代藩に嫁ぐことになったお姫様には、家族の縁（よすが）にどうしても興入れ先に持っていきたいものがありました。

それは、あんずの種。父の領地（宇和島）で生育されていたあんずは、姫の家族の象徴だったので。姫がもたらしたあんずは松代藩の暮らしを支える産業の一つとなり、今でも私たちに受け継がれています。

長野地域で広く栽培されているりんごは、4月下旬から5月上旬にかけて花を咲かせます。やわらかな若葉とともに芽生えた濃いピンクのつぼみが、真っ白に花開く。  
その色の移り変わりは、信州の厳しい冬を超えて春を迎える喜びを表しているようです。「来年も、この花と一緒に見ましようね」  
穏やかな日差しの下、あたたかな風を感じながらゆっくりと畑の中を散歩していると、実り豊かな秋の予感に顔も自然とほころんでくるのです。

## りんごの樹に見る 春の訪れ



長野県の北部に位置する長野地域は、自然の恵みをたっぷりと受けて育ったおいしい果物が生産されている果物王国です。  
日本一の大河・信濃川に流れ込む千曲川の支流によって形成された水はけのよい扇状地と標高の高い内陸性の気候は、果樹栽培に最適です。また、生産者のたゆまぬ努力が、おいしい果物を生み出す高い農業技術に繋がりました。  
長野地域は多種多様な果物を生産しているため、長期に亘り、旬を迎えたおいしい果物を味わうことができます。りんご狩り、ぶどう狩りなど観光体験も人気です。ワインやジャムといった加工品も、そのこだわりとおいしさから注目を集めています。  
長野地域を彩るおいしい果物と、その生産や普及に努める人々の物語り。それを「ながの果物語り」と名付けました。  
それでは、「ながの果物語り」の主役となるおいしい果物たちをご紹介します。

このパンフレットに関するお問い合わせ先 長野県長野地域振興局

企画振興課	TEL 026-234-9501	FAX 026-234-9504	✉ nagachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp
農政課	TEL 026-234-9592	FAX 026-234-9513	✉ nagachi-nosei@pref.nagano.lg.jp
商工観光課	TEL 026-234-9527	FAX 026-234-9595	✉ nagachi-shokan@pref.nagano.lg.jp

一部写真は「須坂市観光協会」より出典。



# 長野地域の 果物カレンダー

9月~10月

栗

秋の味覚の代表選手。栗おこわや栗きんとん、モンブランなど、和洋問わず幅広い料理・お菓子に用いられ、その味覚は、県内ばかりでなく県外からもお客様を惹きつけます。



8月下旬

川中島白桃

長野市川中島町生まれの品種。果肉はきめ細かく、果汁を多く含みます。がぶっと頬張るとみずみずしく芳醇な香りが口いっぱいにひろがり、これを食べずに夏は越せないという人も。



7月~9月

プルーン

ビタミン、ミネラル、食物繊維が多く含まれるため「ミラクルフルーツ」と呼ばれます。長野県はプルーンの生産量が全国1位。新鮮な生のプルーンを楽しむことができます。



10月中旬~11月上旬

シナノスイート

長野県生まれの「りんご三兄弟」の次男です。果肉は柔らかく風味がよく甘みもたっぷりなので、酸っぱい・固いりんごが苦手な人にもおすすめです。



8月下旬

黄金桃

「川中島白桃」から偶然誕生した品種です。果肉はやわらかく、名前のとおり黄金色をしています。強い甘みと程よい酸味のバランスが特徴です。

7月~9月

プラム

小ぶりの桃のような形をしていて果肉は甘く、ポリフェノールをたっぷり含む皮には酸味があり、皮と果肉と一緒に食べると独特の甘酸っぱさを味わうことができます。



4月~7月

さくらんぼ

甘酸っぱい初夏の味。ビタミン・ミネラルを豊富に含み、美しい見た目から「赤い宝石」と呼ばれます。人気の品種は「佐藤錦」で、上品な甘さが特徴です。



10月中旬~11月上旬

シナノゴールド

長野県生まれの「りんご三兄弟」の末っ子です。兄たちとは違い、個性的な黄色をしています。芳醇な香りと、バランスのとれた甘酸っぱさが特徴です。



9月下旬~10月中旬

秋映

長野県生まれの「りんご三兄弟」の長男です。深い紅色が夕焼けを思わせる、秋らしい果実です。肉質は硬めで、しっかりした食べごたえです。



7月中旬~9月中旬

ネクタリン

長野県が生産量全国1位を誇ります。桃の仲間ですが桃より酸味があります。長野県オリジナル品種の「サマークリスタル」はさわやかな甘さが特徴で、人気の高い品種です。



6月~7月

あんず

ジャムなどの加工品で知られています。生食で味わえるのはほんの短い旬の期間だけ。口の中にひろがる酸味が癖になります。「ハーコット」という糖度が高い生食用品種もあります。



10月~11月下旬

ラ・フランス

あまりの美味しさに「フランスを代表する果実」と賞賛されたことから名がついたという、西洋梨の代表的品種。果肉が柔らかくとろけるような口当たりと、上品な香りが特徴です。



10月下旬~12月

ふじ

味、香り、歯ごたえの全てが揃った圧倒的人気を誇る品種。蜜がたっぷり入ったふじは、もうこれ以上糖分を作ることができないほど完全に熟しているという、おいしさの証です。



9月~10月

シャインマスカット

皮ごと食べることのできる種なしの大粒ぶどう。丸ごと頬張ると、さわやかな果汁と芳しいマスカットの香りがはじけます。果肉が締まっていて日持ちの良いことも特徴です。



8月~10月上旬

ナガノパープル

濃厚な味わいとスッキリした甘さが高い人気を誇る、長野県生まれのぶどうの品種です。種がなく皮ごと食べることができるので、皮に含まれる抗酸化成分をしっかり摂ることができます。



6月~8月中旬

ブルーベリー

長野地域は、食べごたえのある大粒の実が収穫できるブルーベリーの名産地。眼精疲労への効果が期待される「アントシアニン」を豊富に含む、現代社会に嬉しい果実です。

8月~10月

日本梨

果汁が多く、シャキシャキとした歯ごたえが特徴です。「幸水」「豊水」「南水」「二十世紀」などが人気の品種です。長野県オリジナル品種の「南水」は、強い甘みが特徴です。



果物王国・長野でフルーツ狩りを楽しむには



果樹園で熟した果実を獲ったその場がぶり。最高に贅沢な果物の味わい方です。長野地域には果物狩りが体験できる観光農園が多数あります。観光農園を探すには「さわやか信州旅.net」をご覧ください。

【さわやか信州旅.net】

検索エンジンで「信州くだもの狩り」と検索するか、右のQRコードからアクセス

